

「新たな基本構想への全市民対象型意見募集」 結果概要

「市民による行政評価（事務事業評価）」 結果概要



問合せ 総務企画部 企画政策課 担当：松下・平山
TEL 0965-33-4104

「新たな基本構想への全市民対象型意見募集」結果概要

1. 実施概要

目的

新たな基本構想及び総合戦略の策定に伴い、市民や地域が抱える具体的な課題を把握し、計画に反映するため、全市民を対象とした意見募集を実施。

期間

令和7年10月28日(火)～11月28日(金)

方法

web専用フォーム、FAX
持参・郵送、回収箱に投函

2. 結果概要

回答数：471件

性別

| 性別 | 実数 | 割合 |
|--------|-----|--------|
| 1. 男 | 217 | 46.1% |
| 2. 女 | 232 | 49.3% |
| 3. 無回答 | 22 | 4.7% |
| 合計 | 471 | 100.0% |

年代

| 年代 | 実数 | 割合 |
|----------|-----|--------|
| 1. 10代以下 | 15 | 3.2% |
| 2. 20代 | 23 | 4.9% |
| 3. 30代 | 65 | 13.8% |
| 4. 40代 | 79 | 16.8% |
| 5. 50代 | 78 | 16.6% |
| 6. 60代 | 115 | 24.4% |
| 7. 70代以上 | 87 | 18.5% |
| 8. 無回答 | 9 | 1.9% |
| 合計 | 471 | 100.0% |

内容

| マニフェスト項目 | 件数 | 割合 |
|--------------------|-------|--------|
| 1. 見える市政、聞く市政 | 685 | 12.2% |
| 2. 地の利・人の利を活かす | 1,148 | 20.4% |
| 3. 市民格を高める文化行政 | 602 | 10.7% |
| 4. 被災地の復興と生活支援の強化 | 577 | 10.3% |
| 5. 産み育て学べてよかった八代へ | 670 | 11.9% |
| 6. 持続可能な地域づくり | 764 | 13.6% |
| 7. 危機に即応できる防災対策の推進 | 758 | 13.5% |
| 8. DXとAIで生産性向上 | 414 | 7.4% |
| 合計 | 5,618 | 100.0% |

詳細はこちら
(市ホームページ)



3. 主なご意見

| マニフェスト項目 | 取組項目 | 主なご意見 |
|--------------------|-------------------------------|---|
| 1. 見える市政、聞く市政 | 市長にまで声が届くための職員の意識改革、制度整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・市長タウンミーティングやテーマ別ワークショップなど、市民の声を直接聴く機会を定期的に設けていただきたい。 ・市民の意見に対する市の対応などについて、その経過も分かるようにしてほしい。 |
| 2. 地の利・人の利を活かす | 中心市街アーケードのあり方検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・市の特産品（日奈久竹細工、宮地和紙、高田焼き等）や食（晩白柚、トマト、日奈久ちくわ等）、各学校紹介など、アーケードを通れば八代の全てがわかる！というような工夫。 ・アーケードのシャッター問題について、「お試し」、「週末だけ」、「夜だけ」、「期間限定」、「クルーズ船寄港時」など借りやすい制度を設けてはどうか。 |
| 3. 市民格を高める文化行政 | 厚生会館問題の再検証 | <ul style="list-style-type: none"> ・館内や芝生広場を、八代に関する情報発信の場、アート・音楽・クリエイターの活動拠点として活用してほしい。 ・厚生会館の役割は十分に果たしたので、人間形成に役立つ親子で豊かな時間を過せる時代に対応した創造的で、個性的な公園づくりを期待する。 |
| 4. 被災地の復興と生活支援の強化 | 被災地のニーズへの迅速な対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・社協のボランティアセンターに頼りっぱなしの状況にあるため、JV0ADなどといった団体との日頃からの連携強化が必要。 ・被災した際の対応が分からなかったため、教訓を活かすための聞き取りや、被災後の手順などについてのマニュアル化も必要だと思う。 |
| 5. 産み育て学べてよかった八代へ | 地域の人々も参画した子どもの学びのサポート | <ul style="list-style-type: none"> ・地元の歴史に詳しいボランティアが案内する歴史や暮らしに関するフットパスや課外授業など、地域の人々も参加した子どもの学びの場の企画をお願いしたい。 ・小規模校を特認校に認定し、スクールバスの活用、保育園や地域との連携を図り、学びの選択肢を広げ、地域に子どもたちとの交流、地域に残って子育てする家族の維持、増加の可能性を残して欲しい。 |
| 6. 持続可能な地域づくり | 従来型にこだわらない柔軟な公共交通の導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・芦北町では、スクールバスに住民を乗せていた。コース上であれば、どこでも停車し、子どもたちも住民も助かっていた。すでに人口減少を経験している地域に学べばよい。 ・肥薩線に関して、地域住民や観光客が利用するためには、駅からの2次交通の充実を図るべき。利用者が目的地までスムーズに移動できる仕組みを、今から考える必要がある。 |
| 7. 危機に即応できる防災対策の推進 | 発災を想定した公共施設の整備、改修（避難所、防災トイレ等） | <ul style="list-style-type: none"> ・道路冠水などで、歩いて車でも行けないところを避難所に指定している場合が相当あるように思う。住民が安全に指定された避難場所に行けるかどうかの検証をお願いしたい。 ・市役所の会議室等を臨時的な避難場所として開放するなど、柔軟な対応を望む。また、ペット同伴可能な避難所の設置も望む。 |
| 8. DXとAIで生産性向上 | 市保有施設・土地等の有効活用、整理 | <ul style="list-style-type: none"> ・高度成長期に作られた飽和状態となった施設などを見直すことや壊すことが、これからの時代は必要。市の身の丈にあったハード整備を。未来の子供達に過度な負担を残すことは避けなければならない。 ・市役所地下駐車場の活用（映画上映、催し物、カフェなど） |

※マニフェスト項目のうち、最も関心の多かった取組項目

「市民による行政評価（事務事業評価）」結果概要

1. 実施概要

目的

「主要施策調書」を公開し、事務事業の概要や税金の使途を「見える化」とするとともに、事業に対する評価を「聞く」ことで、優先順位や予算配分などの見直しを行う。

期間

令和7年11月14日(金)～12月5日(金)

方法

web専用フォーム

2. 結果概要

回答数：88件（延べ事業数：198事業）

詳細はこちら
(市ホームページ)



性別

| 性別 | 実数 | 割合 |
|--------|----|--------|
| 1. 男 | 41 | 46.6% |
| 2. 女 | 44 | 50.0% |
| 3. 無回答 | 3 | 3.4% |
| 合計 | 88 | 100.0% |

年代

| 年代 | 実数 | 割合 |
|----------|----|--------|
| 1. 10代以下 | 2 | 2.3% |
| 2. 20代 | 1 | 1.1% |
| 3. 30代 | 7 | 8.0% |
| 4. 40代 | 24 | 27.3% |
| 5. 50代 | 14 | 15.9% |
| 6. 60代 | 28 | 31.8% |
| 7. 70代以上 | 12 | 13.6% |
| 合計 | 88 | 100.0% |

内容

| 担当部(公室・局)名 | 評価事業数 (延べ) | 必要度 (平均) | 満足度 (平均) | 充実度 (平均) |
|------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 市長公室 | 16 | 7.9 | 4.2 | 3.5 |
| 2. 総務企画部 | 33 | 5.7 | 3.7 | 3.4 |
| 3. 財務部 | 7 | 8.9 | 5.3 | 3.5 |
| 4. 市民環境部 | 20 | 7.3 | 4.3 | 3.9 |
| 5. 健康福祉部 | 26 | 8.0 | 4.1 | 4.1 |
| 6. 経済文化交流部 | 47 | 4.8 | 3.0 | 2.9 |
| 7. 農林水産部 | 11 | 7.8 | 3.0 | 2.3 |
| 8. 建設部 | 4 | 7.5 | 1.8 | 1.0 |
| 9. 教育部 | 33 | 9.6 | 8.2 | 7.9 |
| 10. 議会事務局 | 1 | 10.0 | 1.0 | 3.0 |
| 全体 | 198 | 7.1 | 4.4 | 4.4 |



3. 主なご意見

| 担当部(公室)名 | 事業名 | 必要度 (平均) | 満足度 (平均) | 充実度 (平均) | 主な評価の理由・ご意見 |
|------------|------------------------------|-------------|-------------|-------------|--|
| 1. 市長公室 | 職員採用・昇任試験事業 | 5.8 | 1.8 | 1.7 | (必要度) 組織を動かすのは人であり、採用から始まる。 (満足度) これまで公明正大な人事施策が行われたとは感じられない。 |
| 2. 総務企画部 | 新八代駅周辺大規模集客施設等整備 基本計画策定事業 | 6.6 | 3.8 | 4.3 | (必要度) ”何のために必要か” ”できたらどうなるのか?”をもっと市民に見せるべき。県南地区の中心となるよう努めてほしい。 (満足度) これからの企業誘致など計画を見据えて実施すべき。 |
| 3. 財務部 | 市庁舎管理運営事業 | 8.5 | 6.0 | 5.0 | (自由) 市役所6階に、せっかくだいい展望所があるのに、土曜・日曜は登れない。是非、開放していただきたい。 |
| 4. 市民環境部 | 地球温暖化対策推進事業 | 6.8 | 4.6 | 3.0 | (充実度) 八代市の地勢を活かした新しい発想での地球温暖化防止事業を。 (自由) 自然環境保全による地球温暖化防止への取組も助成対象とする政策についてもご検討いただきたい。 |
| 5. 健康福祉部 | 障がい児通所支援事業 | 10.0 | 4.7 | 3.0 | (充実度) 他の自治体に比べて支給日数が低く、福祉サービスの格差が感じられる。 (自由) 障害児通所支援事業やこどもに関する事業に力を入れていくことで長期的に八代市の成長につながると思う。 |
| 6. 経済文化交流部 | 観光交流事業 | 5.0 | 3.0 | 2.8 | (満足度) 大型旅客船が寄港しても、八代での観光で旅行客がお金を使う場所もないので、アイデアをもっと考えていただきたい。 (充実度) 観光予算が少なく、できることが限られているように感じる。 |
| 7. 農林水産部 | い業振興対策事業 | 4.0 | 3.0 | 1.0 | (必要度) 予算を増額して、い草の生産体制維持・強化に充てるべき。日本一と言われているが、全国から見たらどう見えるのか。もっと振興対策を考えて欲しい |
| 8. 建設部 | 道路維持事業 | 10.0 | 1.0 | 1.0 | (必要度) これからの道路インフラ老朽化対策に必要。 (満足度) 道路の舗装や側溝がいたる所で老朽化しているため。 |
| 9. 教育部 | 不登校児童生徒の教育支援事業 | 8.0 | 9.0 | 9.0 | (必要度) 距離的な条件を考えると、現実的には最低でも2カ所は拠点が必要である。 (充実度) サポートセンターの先生方は、親身に対応されていると思う。 |